

## 文部科学大臣優秀教職員表彰（過去5年間）

### 【被表彰教職員】

	学 校 名	名 前	実践分野	活動内容
2024年度 (令和6年度)	福山市立 誠之中学校	伊藤 直也	生徒指導 進路指導	登校しづらい生徒が自分のペースで学ぶことができる「きらりルーム」の担任として、生徒、保護者との面談等を通して、一人一人の状況と、その状況に至っている要因をアセスメントし、個に応じた支援を行った。令和4年度から、広島県「不登校 SSR 推進校」として取組をさらに進め、所属校の大きな課題であった長期欠席者数が減少しており、取組の成果を市内外へ発信した。
2023年度 (令和5年度)	福山市立 東中学校	溝部 良子	学習指導	ラウンドシステム先行実施校の担当教員（英語科）として研究成果を、研修等で他校の英語科教員に伝え、市全体の英語科教育を牽引した。 子どもたちが生き生きと考え、関わり合う授業を目指し、一人一人の学習状況を丁寧に見取ること、機を逃さない個への支援や評価を意識した授業づくりを進めた。
2022年度 (令和4年度)	福山市立 久松台小学校	坂中 聡美	学習指導	教務主任として、「わかる」学びとは何かについて、子どもの姿をもとに明らかにしようと、日々の授業に取り組んだ。 児童が課題を自分事として捉え、生活をよりよくしようと工夫・実践する力を身に付けられるよう、発問の工夫、対話を意識した授業展開、実生活と関連付けた課題発見・解決学習等の実践を重ねた。
	福山市立 新市中央 中学校	世良 幸子	学習指導	教務主任として、自身の授業実践や校内研修により、教育活動を牽引した。 「生徒の声を聴く、考えを認める、生徒同士をつなぐ」ことに重点を置き、生徒が習得した知識やスキルを活用して判断・意思決定したり、互いの良さや違いを認め合い協働して課題の解決策を創造したりできるよう授業改善を進めた。
2021年度 (令和3年度)	福山市立 南小学校	山田 賀子	学習指導	教務主任として「単元の学びの本質は何か」を問うことで「子ども主体の学び」を深める研究を中心となって推進した。 学びの本質に向かうために、単元の導入を大事にした授業を実践することで、児童が単元で学ぶ内容や疑問点等を交流して明らかにするとともに、その後の学びにおいても児童の主体的に取り組む姿が見られる等の成果を上げた。

2020年度 (令和2年度)	福山市立 千年中学校	箱田 淳子	学習指導	「学びの変革」パイロット校事業のパイロット教員として、関わり合いを通して思考力・判断力・表現力を育む授業づくりに取り組んだ。 数学と生活を結び付けた自作問題の作成や自らの多様な実践に基づいた的確な指導・助言等により、授業改善を推進した。
	福山市立 日吉台小学校	岡田 さつき	学習指導	「学びの変革」パイロット校事業のパイロット教員として、国語科と総合的な学習の時間を中心とした研究を推進した。 中堅教諭等資質向上研修等で自らの実践を発表するなど、「課題発見・解決学習」「育成する資質・能力」の普及に貢献した。
	福山市立 城南中学校	信岡 ゆかり	体育、保健、 給食指導	中学校区で実施するアンケートやデータ分析により、保健室固有の環境を活用した健康相談を実践するとともに、生徒・保護者や地域へ健康教育の大切さを啓発しながら取組を推進した。 う歯・歯周病治療勸奨等の歯科保健の取組において成果を上げ、保健指導の充実に貢献した。

### 【被表彰教職員組織】

	チーム名	実践分野	活動内容
2021年度 (令和3年度)	福山市立城東中学校 教職員一同	学習指導	校内フリースクールでの取組や、経済産業省の「未来の教室モデル校実証事業指定校」の取組に尽力し、この取組を積極的に発信するなど、市内の主体的な学びをけん引している。